

「自分自身を上演する」発表会

いったいどんな作品が生まれるのか...?! ご期待ください!

(10/20発行)

2025年

11/9(日) 14:00開演(13:30開場)

会場 | 茨木市文化・子育て複合施設おにクル

きたしんホール(多目的ホール)

作・出演 | 「自分自身を上演する」創作プログラム参加者

※入場無料・予約不要・自由席

※未就学児入場不可

作品詳細

ただいま、創作進行中!

発表作品の詳細は
11月2日(日)に公開予定です。
どうぞお楽しみに!

「おにクルで創ろう」は、参加者を募り、第一線で活躍するアーティストである講師の指導のもと、舞台芸術作品を創作・発表するプログラムです。

今年は、劇作家・演出家の神里雄大さんを講師に迎え、公募で集まった創作参加者10名が、10/10より約1か月をかけて、普段自身が感じていることや訴えたい思いを文字に起こし、物語として構成し、推敲し、リハーサルを経て、お客様の前で「上演」するという取り組みを行っています!

発表会では、参加者が創作した10作品を「上演」します。参加者それぞれの取り組みの集大成となるステージに、どうぞご期待ください!

おにクルで創ろう
「自分自身を上演する」
詳細はこちら



講師:神里雄大

(劇作家・演出家/岡崎藝術座主宰)

各地を訪問し採集したエピソードを元に、「移動」「越境」をテーマにした作品を発表している。2006年『しっぽをつかまれた欲望』(作:パブロ=ピカソ)で利賀演出家コンクール最優秀演出家賞、2018年『バルバライソの長い坂をくだる話』で第62回岸田國土戯曲賞を受賞。

稽古場レポート Vol.02

10/19(日)、今日は第一稿を持って集まり、書き上げた台本を他の参加者が声に出して読み、聞き手のみなさんから感想をもらいました。

「作者への質問はなし」のルールのもとスタートし、「このセリフいいですね!」「ここをもっと膨らませたら面白いと思う」など、率直で前向きな感想が次々と飛び交う時間になりました。読み終わりには神里さんから「初稿おめでとうございます。」と声をかけてもらいました。

発表会に向けて、それぞれの物語が少しずつ形になっています。



稽古活動の様子は、おにクル公式Xにて発信中!
「#自分自身を上演する」でご覧いただけます。



お問い合わせ

茨木市文化・子育て複合施設おにクル おにクルオフィス

TEL | 072-631-0296(9:30~18:00/第2・第4月曜日休館)

主催 | 茨木市文化・子育て複合施設おにクル指定管理者 おにクルみらい